



自立した学び手となる

令和7年 11 月 28 日

人権講演会

11月14日（金）に人権講演会を行いました。講師の有坂栄康さんは元教師であり、難病ALSの闘病中です。ALSは筋肉の収縮に困難がある病気で、話せない有坂先生に代わって、有坂先生の教え子でサポートスタッフのクレイトン美保さんが、有坂先生の言葉を代弁してくださいました。

生徒は、有坂先生からのメッセージをしっかりと受け止め、自分に与えられた命や、一人ひとりの使命、自分のよさ、周囲の方への感謝について真剣に考え、積極的な発言で有坂先生のお気持ちに答えていました。生徒の感想の一部（学年通信より）を紹介します。



○私が一番心に残ったことは「自分の命は必ず誰かの命の支えになっている」という言葉です。自分が誰かの支えになっているのなら、私も誰かの命に支えてもらっているということだから、支えてもらっている命を全力で生きようと思いました。

○誰しも使命があって生きているという言葉が最も心に残りました。目しか動かず、自分の好きなことややりたいこともできない状況である有坂先生が、人生において前向きに生きていく大切な考え方だと強く感じた。自分もこの先、何があるのか分からない人生で、心が折れそうになってしまうことが何度もあると思うけれど、ポジティブに生きていきたいと思った。

インフルエンザ警報発令中

11月19日に県健康福祉部より、「インフルエンザ警報」が発表されました。大北地域でも、罹患者の増加により、今週、学校閉鎖や学年閉鎖、学級閉鎖となった学校がありました。

大町中でも罹患者が見受けられます。しばらくの間は流行の継続が予想されますので、感染予防・拡大防止を心がけましょう。以下県のプレスリリースからの抜粋です。

■かからないようにするために

- ・外出後には流水・石けんによる十分な「手洗い」を行いましょう。
アルコール製剤による手指消毒も効果があります。
- ・室内は適度な湿度を保ちましょう。また、こまめに換気をしましょう。
- ・体の抵抗力を高めるために、十分な休養を取り、栄養にも気を配りましょう。
- ・人混みへ出かける場合には、マスクの着用も一つの防御策として有効と考えます。
- ・高齢の方や基礎疾患のある方など重症化リスクが高い方は、特に注意しましょう。
- ・インフルエンザワクチンは、感染後に発病する可能性を低減させる効果と、発症した場合の重症化防止に有効とされています。



欠席等連絡について

先述の通り、インフルエンザを含めた感染症や風邪等による欠席者数が増える時期となりました。欠席・遅刻等の連絡は、お電話からですと、朝、回線が込み合ってつながりにくい場合があります。

欠席・遅刻等の連絡はフォームでも受け付けていますので、右のQRコードやアドレスから入力してください。ご連絡は、当日午前8時00分までに、生徒一人につき個別に入力・送信をお願いいたします。

年度当初4月15日配信のすぐーる連絡にもアドレスがありますのでそちらからも入れます。

12月～1月の主な予定

- 12月 2日（火）生徒集会（安全委員会）
- 12月 3日（水）懇談会①
- 12月 4日（木）懇談会②
- 12月 5日（金）懇談会③
- 12月 8日（月）懇談会④
- 12月 9日（火）懇談会⑤
- 12月12日（金）生徒総会②
- 12月16日（火）後期中間テスト① 学校運営協議会③
- 12月17日（水）後期中間テスト②
- 12月18日（木）水曜日課 生徒会⑮
- 12月19日（金）生徒会引継会
- 12月24日（水）2学期終業式 11：50完全下校 給食なし
- 12月25日（木）～1月 6日（火）冬休み 27日（土）～1月4日（日）学校閉庁日
- 1月 7日（水）3学期始業式
- 1月 9日（金）総合テスト⑤
- 1月12日（月）成人の日
- 1月13日（火）学びの集会⑤
- 1月14日（水）生徒会⑮
- 1月16日（金）英語検定③
- 1月23日（金）授業クリニック 麻布教育ラボ村瀬正胤先生来校
- 1月30日（金）学校開放日④



★冬休みや下校後の過ごし方に関わって★

懇談会期間で早い時刻での下校となったり楽しい冬休みが近づいたり心躍る季節です。先日、保護者の方から、「ゲームコーナー等で、『中学生限定！』などの特典を謳い、巧みに氏名や連絡先といった個人情報の吸い上げを狙うケースがある」との連絡をいただきました。そのような個人情報の扱いの件も含め、ご家庭でもご留意いただければと思います。

担当 佐々木（教頭）